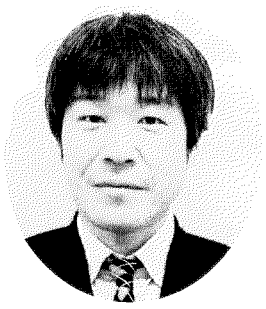
第197号
発行所
千教組長生支部
発行者
松岡賢太
編集
情宣部
印刷所
小路印刷所

『感謝』の気持ちを忘れず ”ありがとう“の力を信じて

支部長　田口知彦



新しい時代を迎え、更には、日本全体が変革しようとしています。これから社会の変化が急速に加速していくことでしょう。その中で、教職員も受け持つ授業数や事務仕事の増加、その反面、教職員の数は増えていない。結果的に長時間労働をせざるを得ない状況だと思います。本来、私たちは、笑顔で元気に向き合っていく中で、子どもたちの健やかな成長を温かく見守っていきたいのではないでしょうか。私たち自身が疲れ切った状態で、果たして全力で子どもたちと向き合うことが可能なのでしょうか。

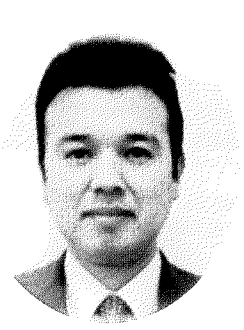
今、組合としてできること、自分にできることは何か考えていました。そんなとき、ある本が自分が何をしていくことが大切なのかを再確認させてくれました。その本は八十年も支持されている『君たちはどう生きるか』です。『自分の受けている幸せが、めったにあることじゃあないと思えばこそ、われわれは、それに感謝する気持ちになる。』という一節がありました。そこで、『ありがとう』という言葉に再会することができました。改めて自分自身で感謝の意味を自分に問うきっかけとなりました。

教員経験十年を過ぎた頃、集会である校長先生が『感謝のないところに成長はない。』という話をしていました。その頃の私は、自分自身でも仕事も少し分かってきて、夢中になって仕事をしていたように思います。自分一人で「できる。」「やってやる。」と思い込んでいた時期で、その言葉の本当の意味を理解していませんでした。でも、今『感謝』『ありがとう』という言葉と再会し、もう一度、意味を自分なりに考えてみると、今の自分に足らないことや必要なことを振り返ることができました。今の自分があるのは、これまで周りにいる全ての人たちのおかげであったということ。今まで感謝の意味に気づかず、伝えてこられなかった分、これからは、感謝の気持ちを忘れず、『ありがとう』と沢山言っていくことが、今の自分にできることだと思います。どんなことでも、誰にでも必ず感謝の気持ちを伝えていこうと思います。たった一秒にも満たないこの言葉の力は、次への一歩を踏み出すときに、背中を押してくれるエネルギーになります。また、その言葉を発している自分自身も温かい気持ちになります。まずは、家族そして職場の仲間、目の前にいる子どもたちに『ありがとう』のエネルギーを一緒に与えていきませんか。そして、自分自身の力で一歩でも前へ進んでいけるようにしていきませんか。

私たち教職員を取り巻く環境に、多様な課題が山積し、厳しい状況がありますが、「すべての子どもたち・教職員とその家族、みんなの笑顔のために」、長生支部組合員六二八名の”ありがとう“の力で、共にがんばりましょう。

組合活動の基盤は分会に

書記長　松岡賢太



日頃より、長生支部組合活動にご支援ご協力いただきまして心より感謝申し上げます。

今年度の学校教育改革運動

昨年度は「一分会一テーマ」のとりくみでした。

今年度は、分会で話し合ってもらうことを第一に考え、「自分たちの分会の良いところと課題」を挙げてもらいました。

分会の良いところを強みにして、課題に対して、分会会議でどうしたら改善できるかを話し合ってもらいたいです。

忙しくて分会会議ができない！

分会会議は、全員が集まる必要はありません。組合員が二人以上集まれば、分会会議です。数人で話したことを分会委員に伝え、支部に声を届けてください。

各校の課題は？

各学校に提出していただいた課題は、やはり多忙や超過勤務がほとんどでした。そんな中、各学校が、業務分担をしたり、若手を助けたりしながら、少しでも早く帰れるように努力していることを心強く思います。交渉等で現場の現状として伝えます。

組合のメリットは？

よく組合のメリットを質問されます。組合員でなくても、同じ権利でメリットがないと。

私の考えるメリットは、困った権利や条件などを訴える場所があることです。もし組合員でなければ、管理職にお願いすることになります。しかし、管理職は教育委員会に勤務条件や給与などの要求することはできません。千教組は、県に認められた団体です。だから、交渉することができます。署名などでみなさまの声を届けながら、今年度も様々な交渉に臨みます。

最後に、

昨年5月3日改憲反対派6万人が集まった憲法集会で心に残った言葉を紹介します。

「私たちは微力だけど無力じゃない」

（長崎高校生平和大使の合言葉）

私たちは、無力ではないのです。一人ひとりは微力ですが、力をもっています。みなさまの声や力を集め、大きな力にするのが組合です。各分会で話し合い、その声を集め、声を届けてください。

2019年度　長生支部キャッチフレーズ決定！

今年は長生支部**3I（サンアイ）運動**をキャッチフレーズに、

まなびあい　ささえあい　めぐりあい

を大切に組合活動を進めて参ります。

組合員一致団結し、みんなで声をあげ、運動を前進させましょう。

みんなの夢を応援する“千葉教弘”
教弘保険で 自助・共助・公助
自助：教弘保険,まなびやなどを自分のために
共助：人間ドック,宿泊施設補助などで助け合いを
公助：奨学金,学校研究助成金などは教育振興に
※各事業の詳細は“千葉教弘”で検索を!
公益財団法人日本教育公務員弘済会千葉支部
株式会社千葉教弘　TEL:0120(10)8851

千葉県学校生活協同組合
〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-10　千葉県教育会館新館6階
☎0120－24－6294　FAX0120－55－2130
千葉県学生協は組合員一人ひとりが「出資者」であり「利用者」であり「運営者」です。
みんなの参加が学生協を育てます。
加入　利用　組合員　総代会　運営　理事会
学生協の加入は「一口だけ」1,500円出資するだけ。組合員になることのメリットは一切ありません。脱退時、加入分を差引き「全額」が返金されます。この機会に、学生協へ加入しよう♪
http://www.jcgsk.com

みなさまの暮らしのパートナー　教職員共済
総合共済を基幹に、8共済で万一に備えています。
•総合共済　•団体生命・医療共済
•火災＋自然災害共済　•新・終身共済
•自動車共済　•車両共済
•年金共済　•交通災害共済
教職員共済千葉県支部
千葉県教育会館新館7F　☎043(224)3701

第99回千教組長生支部定期大会

合言葉は「３Ｉ運動」！
2019年度もよろしくお願いします。

第69次 長生教育研究会 教育講演会
『木久蔵流 笑うが一番』
講師 林家 木久蔵（落語家）

◇プロフィール
１９７５年東京生まれ。玉川大学文学部芸術学科演劇専攻卒。

◇聴きどころ
落語会史上初「ダブル親子襲名」を行い、二代目林家木久蔵を襲名した軽妙な木久蔵の話芸は必見です！講演後には落語を一席！乞うご期待！

是非、教育講演会の前に著書「がんばらない子育て」をお楽しみください。きっと今回の講演会がより充実するはずです。

事務職員部の活動について
事務職員部部長 磯﨑 豊

事務職員部では仲間づくりの活動と、教育予算に関するとりくみをしています。

仲間づくりでは、東上総地区連絡協議会のレク大会に参加し、支部を超えて交流を深めています。

教育予算に関するとりくみでは、支部の親組と連携し、「教育予算改善プロジェクト委員会」に参加しています。各分会からの要望を各市町村の教育予算に反映させるために、毎年要望書を教育長に手渡しています。また、今年度は、六月に支部事務職員部で、教育予算についての学習会を行い、知識を習得し、共有することに努めました。

事務職員部では、支部内に限らず、支部を超えたつながりを続けていくとともに、親組との連携を大切にしながら、これからも活動していきたいと思います。

養護教諭としてできること
養護教員部長 宗島 良江

子どもたちの健康課題は、年とともに変化し、私たち養護教諭は、より専門的な知識が求められています。一人ひとりが、養護教諭としての力量を高めるために、講師を招いた研修や地区ごとに分かれての研究を積み重ねています。

養護教諭は、大多数が校内に１人という配置です。保健行事の実施、様々な問題を抱える児童生徒の対応、けがや病気の対応など、ど の場面においても、ともに働く職員の協力が必要不可欠です。それぞれの立場で子どもたちを見守り、意見を交わしあいながら進めています。しかし、きめ細やかな対応をするためには、養護教諭の複数配置が必要になる場合もあります。複数配置基準の見直しも含め、活動に力を入れていきたいと思います。

つながりを生かして食育の推進を
栄養教職員部長 古山 亜紀

学校を取り巻く環境は、年々厳しくなっています。

栄養教職員も、例外ではありません。センター化が進み、人数そのものが減少傾向にあります。

また、学校や各市町村に「１人」ということが多く、その中で試行錯誤しながら「食の専門家」として日々頑張っています。「食育」は、栄養教職員一人が頑張っても、成立しません。よりよい給食の提供や食育推進は、他職種の方々とつながることにより、より効果的な指導を行うことができます。本年度も、いろいろなつながりを生かして、皆で協力しながら「食育」を推進していきたいと思います。子どもたちから笑顔で「おいしかった！」という声が聞けるよう、栄養教職員が一丸となり頑張ります！

長生支部の主なとりくみ

教育運動
- ○長生教研・・・研究会と共催
- ○県教研・全国教研への参加
- ○教育予算改善プロジェクト委員会
- ○入試改善協への意見反映
- ○平和・環境教育の推進　など

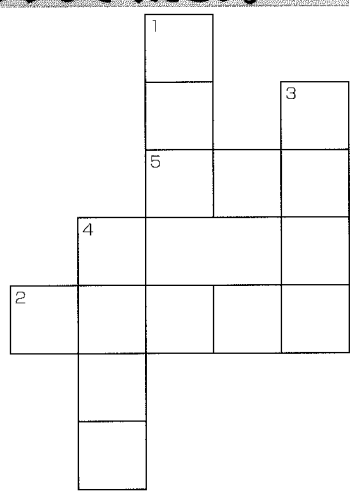
労働運動
- ○地公労交渉
- ○人事に関する交渉
- ○組合員の日直免除の依頼
- ○カムバックセミナーの開催
- ○免許更新講習への会場提供　など

組織運動
- ○分会聞き歩き活動
- ○日政連活動を強めるとりくみ
- ○各動員への参加
- ○情宣紙の発行
- ○女性部青年部による学習会
- ○組織対策支部への協力・支援　など

めぐりあい　ささえあい　まなびあい

手当に関するクロスワードです。是非チャレンジしてください。

答えは組合員手帳に載っています。



1 ○○○手当は全県一律9.2%
以前は3%でした。組合活動の成果です。

2 基本給×4%＝教職○○○○○額
たったの4%です。実際の超過勤務時間に基づいて設定すると44%になりますが…

3 6年連続の快挙です。○○○○給の0.2%（給料表平均）の引き上げ。

4 教員特殊○○○○手当（部活動手当）が4時間以上3000円→3600円へと600円アップ。また、2時間以上4時間未満の区分が新設されました（1800円）。

5 5年連続！○○○・勤勉手当の引き上げ。4.4月→4.45月へ

※地道な組合活動の成果が表れています。多くの先輩方の努力と組合活動の賜であります。

iDeCo（イデコ）でセカンドライフの安心を。
〈中央ろうきん〉の
iDeCo
個人型確定拠出年金・愛称［イデコ］
iDeCoは公的年金に上乗せする私的年金制度の一種です。
老後のために、
＼いま、できる、こと。イデコ／
iDeCoは3つの税制優遇
掛金全額所得控除
運用益も非課税で再投資
受け取るときも大きな控除
ゆとりの未来へ iDeCo にする人 ★100人程
iDeCo普及推進キャラクター イデコちゃん
〈中央ろうきん〉は、シンプルかつ低コストの商品ラインアップで
長期的な運用をサポート！

iDeCoの制度内容や運用商品ラインアップ等は「ろうきんiDeCoスペシャルサイト」でチェック！
iDeCo 個人型確定拠出年金 スペシャルサイト
＼動画による制度のご案内もあります／
https://rokin-ideco.com/chuo/
ろうきん 育てる年金 検索
今なら、うれしい期間限定の特典付き♪
特典1 〈中央ろうきん〉iDeCo特割キャンペーン！ 2020年3月末まで延長！
詳しくは、「ろうきんiDeCoスペシャルサイト」にてご確認ください。
特典2 iDeCoをお申込みいただいた方にクオカード（500円分）をプレゼント！
※2020年3月末までに正式にお申込みいただいた方（加入者に限る）を対象とさせていただきます。
〈中央ろうきん〉へ取次ぎをご希望の方は組合事務所まで
iDeCoの詳細については〈中央ろうきん〉茂原支店まで TEL:0475-23-6611
ろうきん 2019年7月1日現在

クーポン券
アイスクリーム1品 無料
大衆割烹 丸福
茂原市高師2−3−3 TEL0475−23−5096
（定休日：日曜日・祝日の月曜日）
有効期間／2019.7.12〜2019.7.31

クーポン券
生ビール（中） 清酒・カクテル サワー各種 ソフトドリンク
いずれか一杯 サービス
茂原東部台店限定
養老乃瀧
茂原市木崎2276−1 TEL0475−26−4641
ご注文の際、係員にお渡し下さい。
※お会計の前に必ずお渡し下さい。（会計後は割引できない場合もあります）
有効期間／2019.7.12〜2019.7.31

クーポン券
海鮮居酒屋 はなの舞
ドリンク1杯 サービス
（ソフトドリンク）
茂原市町保1−15
茂原南口店限定 TEL0475−20−1141
有効期間／2019.7.12〜2019.7.31

クーポン券
おつまみ一品 サービス
くつろぎダイニング 実家 ～ZICCA～
茂原市萩原町2−84 TEL0475−24−3796
（定休日：日曜日）
有効期間／2019.7.12〜2019.7.31